

お客様に喜ばれる菊作り

寺田 小池喜枝

私はしゃきとに輪菊と小菊を主に出荷しています。昭和六十年頃から趣味をかねて栽培してから二十年にもなります。本格的な菊作りをしたこともなく、最初の頃は、白さび病、アブラ虫、葉ダニと台風が来れば、全部たおされて売り物にならない時もありました。



それでも丹精込めて育てた花が咲いた時の感激を忘れずに、反省と失敗と経験をかさねて、何とかお客様に喜ばれるきれいで、長持ちする菊を出荷したいと、心掛けてきました。そしてお客様や友人との出会いを大切に楽しみながらこれからも出来る限り続けたいと思っております。

機械で苗を定植
昔は手で植えていました。腰が痛かった。



枝豆植え付け



マルチで保温

大きくなあれ

枝豆栽培して

山田 三浦幸子

我が家では私が嫁いで五十年余りになりますがその前から枝豆を栽培していました。村の人達で小屋を建て野菜を持って来て集まり「井戸端会議」の場所でもありました。大山の八百屋さんが「リヤカー」で集めに来て野菜の出荷をしていました。

私が「しゃきと」に入ったのは「ダダチャ豆を愛する会」と「庄内産直センター」の皆で入ったのですが、最初は一生懸命出荷していたのですが体調を崩してからはほとんど枝豆類だけになってしまいました。今年は豆の発芽が悪く、少しでも苗を固く育て様と思い4月26日の朝ハウスの外に出したら一瞬間の間の出来事でした。霜にやられ、葉、茎も落とされ自然の怖さを知らされました。私の不注意からで残念です。毎日が勉強です。



4/26 霜で苗が
がっかり・・・

失敗もあれば成功も・・・これからも安心、安全で美味しい物を作って行きたいと思えます。



今年もおいしいだち
ゃ豆を送ります

いよいよ枝豆登場
メロン7月上旬～



コラム

先日、家のトマトハウスで息子と近所の子供達が何やら話をしていました。何を話していたかと聞いたら食農教育だという。今盛んに使われている言葉です。小さな子供達から農業に関心をもってもらうには良い機会なのです。

翌日もまた何やら話をしていました。「優しいお兄ちゃん先生か」と聞いたら、22才の農業1年生息子は子供達からみれば、おじさんだという。

T.S

組合員日々勉強 加工品

しそ巻き、団子、漬物等組合員は加工品にも頑張っています。加工場は保健所の検査に合格して製造許可証が発行されます。あるお客様が家庭の台所で作っているのかと衛生面で心配していました。加工場の持っていない人は商品を作る事は出来ません。

一つの商品を作るのに何度も試食し、やっとお店に並びます。お客様に買って頂いて、美味しかったと言われると最高の喜びです。漬物は自分の野菜を加工出来るので安心と家庭の味が商品にあります。最近はお菓子の数も増え挑戦する喜びを感じています。

農作業が忙しくなると、冷蔵庫の漬物、お菓子が少なくお客様にご迷惑をおかけしております。



(すずしろ工房) ばんけ味噌作り

小学生校外学習見学しやきつとへ来訪

6/12 大泉小学校三年生 (25名)



野菜の数、組合員はどこの人ですか?等色々質問した後、組合員の茂木宏雄さんのトマトのハウスとさくらんぼ園を見学しました。

6/14 朝陽第六小学校三年 (121名)

二組に分かれて店内を視察。バーコードにどうして組合員の名前が書いてあるのか?コリンキーってなあにと色々な質問などがありました。



野菜、いっぱい食べて元気な体で勉強頑張ろうネ。期待しているからネ。

振る舞いのお知らせ

内容 : さくらんぼの振る舞い

月日 : 6月24日(日)AM9:30~

大創業祭お知らせ

7月8日(日)AM9:30~PM5:00

お買い物500円以上の方に

お花プレゼント

枝豆、メロンの試食会

全商品5%off